



## 奈良県初の自治体新電力 「いこま市民パワー」が電力供給を開始 ～学校・庁舎など 53 の公共施設からスタート～

今年 7 月に設立した地域エネルギー会社『いこま市民パワー株式会社』が、12 月 1 日から市内 53 の公共施設に電力の供給を開始します。これらの施設の電気代の合計負担額はこれまでと変動はありません。その他の公共施設や、市内の民間施設に対しては、各施設の性質や電力契約の現況等を考慮しつつ、早期の供給開始を目指します。

また、一般家庭への電力供給については平成 31 年度をめどに開始する予定です。

### ■ 電力供給先

53 施設	高圧施設	37 施設 (小中学校・市役所庁舎・浄化センターなど)
	低圧施設	16 施設 (幼稚園・保育園・消防署など)

※各施設の性質、運営状況、電力契約の現況等を勘案しながら、順次供給を拡大。

### ■ 電力供給価格

いこま市民パワーの電力供給価格は、これまで各施設が契約していた電力会社（関西電力又は民間新電力会社）の価格と同じに設定され、本市の新たな財政負担は発生しません。

なお、価格については、電力取引の市場水準等の情勢を踏まえながら、毎年度見直される予定です。

### ■ 生駒市入札監視委員会からの意見と生駒市の考え方

いこま市民パワーとの公共施設の電力調達契約について、市の入札及び契約手続について審議する「生駒市入札監視委員会」に諮問したところ、11 月 27 日付けで答申を受け、今回の随意契約の締結について意見が出されました。その意見と本市の取り組みは、別紙のとおりです。

### 《参考》いこま市民パワー株式会社の概要

所在地	生駒市テレワーク & インキュベーションセンター IKOMA-DO (イコマド) 内 (奈良県生駒市谷田町 1615 番地)		
出資金総額	1,500 万円		
出資者、出資金額、 出資割合	生駒市 765 万円 (51%)	大阪ガス株式会社 510 万円 (34%)	
	生駒商工会議所 90 万円 (6%)	株式会社南都銀行 75 万円 (5%)	
	一般社団法人市民エネルギー生駒 60 万円 (4%)		

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市環境モデル都市推進課 (課長 川島) ☎0743-74-1111(内線 371)